

大会実施要項

- 主 旨** 本大会は、自転車競技の知識と理解を深め、我が国の自転車競技スポーツの進歩を促し、青少年の心身の鍛錬と高揚をはかるとともに、次代を担う競技者の育成並びに海外には数多い屋内板張り250mトラックを経験することにより、世界に通用する競技者の輩出を目的として開催する。
- 主 催** JBCF（一般社団法人 全日本実業団自転車競技連盟）
- 後 援** 経済産業省（公財）JKA（公財）日本自転車競技連盟
- （予定）**（一財）日本自転車普及協会（一財）自転車産業振興協会（公財）日本自転車競技会（一社）日本競輪選手会
- 協 力**（一財）日本サイクルスポーツセンター 日本競輪学校
（一社）静岡県自転車競技連盟 東京都自転車競技連盟
- ツアー協賛** 株式会社シマノ 株式会社パールイズミ プリンストンサイクル株式会社 パナソニックサイクルテック株式会社（一社）自転車協会
- 1.開催日** 2014年11月16日(日)
- 2.開催地** 伊豆ベロドローム／屋内板張り250mトラック
静岡県伊豆市大野1826番地 TEL0558-79-0001 FAX0558-79-0518
日本サイクルスポーツセンター・ホームページ <http://www.csc.or.jp/>

3.スケジュール 11月16日(日)

内 容	開 始	終 了	場 所	対 象 者		
				選 手	チ ャ ム 代 表 者	大 会 役 員
役員集合・受付	7:20	7:30				●
選手受付	7:30	8:00	インフィールド内	●	●	
役員打合せ	7:40	8:00				●
監督会議	8:00	8:30			●	
練習時間	7:30	8:50		●		
競 技	9:00	17:00予定		●	-	-

- (1)練習は、安全に十分に配慮し、各チーム代表者の責任において行ってください。
 (2)選手受付は出来るだけチーム代表者が取りまとめて行ってください。
 (3)当日の受付場所はベロドローム選手入口で行います。前日受付はいたしません。大会当日のみです。
 (4)チーム代表者は必ず監督会議に出席してください。

4.競技種目

※エントリー数によっては実施しない種目もある。

男子（「」内は、Webシステム申し込みの際の略号に対応）

- (1)「SP」 スプリント
 - (2)「TT」 1kmタイムトライアル（1分15秒以内の記録を有する者）
 - (3)「IP」 4km個人追抜競走（5分15秒以内の記録を有する者）
 - (4)「KE」 ケイリン
 - (5)「SC」 スクラッチ（決勝10km。）
 - (6)「PR」 ポイントレース（決勝30km）
 - (7)「TP」 チームパーシュート（1チーム4名の編成、同一チームより2チーム以上編成可とする）
 - (8)「TS」 チームスプリント（1チーム3名の編成、同一チームより2チーム以上編成可とする）
- 注：「TP」「TS」はエントリー締切後、同一チームからの編成チーム数を制限する場合があります

女子（「」内は、Webシステム申し込みの際の略号に対応）

- (1)「TT」 500mタイムトライアル
- (2)「IP」 3km個人追抜競走
- (3)「KE」 ケイリン

5.参加資格

- (1)2014年度JBCF登録完了者、及び2014年度JCFライセンス所持者。
 (注)JBCF登録の前提となる(公財)日本自転車競技連盟の競技者ライセンス取得の申請済みで、発行が未済の場合、申請を示す書類（申請控え等）を大会受付に提示し、JBCFが認定した場合は、本大会への参加が可能。
- (2)JBCF登録以外の女子については都道府県自転車競技連盟、学生自転車競技連盟の推薦があるものは出場を認める。
 この場合の申し込みは所属学校の承諾を得てJBCF登録チームを通じて申し込むこと。また、所属大学校名を明記のこと。
 ただし所属先のない女子選手については、JBCF特設チームの「JBCF-J Feminin」の所属選手として登録を行う事ができる。
- (3)JBCFが特に認めたもの。

6.参加条件

- (1)参加者は、交通費、宿泊費、飲食費など各自負担とする。
- (2)男子は参加種目数の制限を3種目迄とする。また、各種目の間隔がせまい場合があるので注意してエントリーすること。
- (3)各種目に下記のように定員を設け、定員をオーバーした場合は下記の順番で優先的に出場を認める。
 - i. 2014年度JBCF東西トラック大会・記録会入賞者
 - ii. 2013年度JBCF全日本トラック大会入賞者
 - iii. 2013年度JBCF東西トラック・記録会入賞者
 - iv. 2014年度他自転車競技連盟主催大会の成績優秀者（公式記録のみ）
 - v. 2014年度JBCF東西トラック大会出場者（成績上位順）

定員リスト	種目	定員
男子	①スプリント：SP	予選30名
	②1kmタイムトライアル：TT	決勝30名
	③4km個人追抜競走：IP	予選20名
	④ケイリン：KE	予選4組×5～7名
	⑤スクラッチ：SC	決勝30名
	⑥ポイント・レース：PR（30km）	決勝30名
	⑦4km団体追抜競走：TP	予選6チーム
	⑧チームスプリント：TS	予選6チーム

(1)原則スタートリスト発表後、エントリーの変更は認めない。また、理由無き欠場はペナルティの対象とする。

- 7.表彰 (1)個人男子 1位～6位 賞状・賞品 (3位以内はメダル)
 (2)個人女子 1位～3位 賞状・賞品 (3位以内はメダル)
 (3)団体男子 1位～3位 賞状・賞品 (3位以内はメダル)
 ※出走人数が個人種目は5名以下、団体種目は3チーム以下の場合、1位のみ表彰とする。
 ※入賞対象者は大会終了時までには受付にて賞品を受け取る。受け取り忘れの選手への対応は一切しない。

8.大会競技規則 2014年版日本自転車競技連盟の競技規則集 JBCF GUIDE 2014-2 <競技編> 大会特別規則により運営する

参加資格、競技方法、競技規則詳細、大会表彰については、『2014版JCF競技規則集』及び『JBCF GUIDE 2014-2<競技編>』に基づく。必ず、目を通して大会に備えること。
 『JCF競技規則集』(JCFサイト内) ※最新版を使用する。
 ※競技規則集(本)の購入を希望する方はメールにてご連絡ください。
http://jcf.or.jp/?page_id=218
 『JBCF GUIDE 2014-2<競技編>』(JBCFサイト内)
http://www.jbcf.jp/docs/2014/JBCF_GUIDE_2014-2.pdf

- 9.注意事項 (1) 疾病および負傷について応急処置は取るが以後の治療は本人負担となるので健康保険証等必要書類を持参すること。
 (2) 参加競技者は必ずサイン済みのライセンスを持参しライセンスコントロール時提出のこと。
 ライセンス忘れについては、『JCFの競技規則、第2章、第5条、2.(2)』対象となり、参加費と同額のペナルティを支払えばそのレースの出走を許可する(ただし選手の登録状況を大会受付で本人確認のため写真付きの身分証を提示すること)。
 (3) ジュニア、ユースの選手のギア規制は、JCFの2014年競技規則に準ずる。
 (ジュニア、U17、U15、U13に該当する選手は各ギア規制に準ずること)
 (4) 参加競技者は、連盟登録のユニフォーム着用での出走を義務づける。
 (5) エントリー締切後の種目変更や追加は特別な場合を除き認めない。
 (6) 受付時にゼッケンを配布する。ゼッケンは正しく装着のこと。
 (ボディナンバーが1枚の競技は腰の位置に1枚、ボディナンバーが2枚の競技は、腰の位置に2枚、背骨を挟んで左右に5cm離して装着すること。)
 (7) 全てのカテゴリにおいて自転車検査を行う、規則に準じた機材で検査を受けること。
 (8) 表彰は、競技中に行うので放送に注意し入賞者は準備すること。(対象者はチームジャージを着用のこと)
 (9) 入賞者が無断で表彰式に参加しないときには、ペナルティ*を科す。事前連絡、代理は除く。
 *ペナルティ：「JCF付表3 36.公式式典に参加しない 競技者：100Sfr」
 (10) トラック内では、絶対にスパイクシューズ、ピンディングシューズで歩行しないこと。
 (11) 場内を散らかさないためごみ袋持参持ち帰り協力下さい。
 (12) 大会終了後は速やかに退場すること。
 (13) この大会では開・閉会式は行なわない。各種目の召集時間には各自留意すること。
 (14) 通常の周回練習はステイヤーラインより上側を走行し、スプリンターレーンは高速走行のために空けておくこと。
 また危険防止のため、ブルーバンドをゆっくり走行することは禁止する。

- 10.ドーピング検査 (1) 本競技会は、日本ドーピング防止規程に基づくドーピング検査対象大会である。本大会参加者は、大会にエントリーした時点で日本ドーピング防止規程にしたがい、ドーピング検査を受けることに同意したものとみなす。
 (2) また、未成年者である本大会参加者のエントリーにおいては、上記のドーピング検査の実施について親権者から同意を得たものとみなす。
 (3) 本大会参加者は、本大会において行われるドーピング検査を拒否または回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、ドーピング防止規則違反となる可能性がある。ドーピング防止規則違反と判断された場合には、日本ドーピング防止規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
 (4) すべての参加競技者は、棄権、失格となった場合であってもドーピング検査対象となる可能性があることから、参加競技者は自己の責任において、自身がドーピング検査対象として指名されているか否かを確認すること。
 (5) 日本ドーピング防止規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト (<http://www.playtruejapan.org>) にて確認すること。

11.ポイント 「JBCF GUIDE 2014」記載のレースレイティング「TA」とする。

12.参加料 男子 7,560円/名
 女子 3,240円/名

13.申込方法 JBCF公式ホームページから申込み(エントリー)を行ってください。<http://jbcf.or.jp/prg/RaceSelect14.php>
 TP、TSは2チーム以上エントリーする場合、そのグループ分けをA～Eで選択すること(1チームのみのエントリーは“A”を選択)。
 SP、TT、IPはそれぞれエントリー時に、下表によりベストタイム1～5を選択すること。

種目	男女	ベストタイム				
		1	2	3	4	5
SP スプリント	男	10"50以内	11"00以内	11"50以内	12"00以内	12"00超
TT 1kmタイムトライアル	男	1:08以内	1:09以内	1:10以内	1:11以内	1:11超
IP 4km個人追抜き	男	4:40以内	4:50以内	5:00以内	5:10以内	5:10超
TT 500mタイムトライアル	女	38"00以内	40"00以内	42"00以内	44"00以内	44"00超
IP 3km個人追抜き	女	4:05以内	4:10以内	4:15以内	4:20以内	4:20超

14.支払い方法 レース参加料はチーム単位で、事前にお届け出済みの郵貯口座から、指定日に引落しいたします。
 なお、期日に引落しができなかった場合は、今後の大会に出走しただけない場合もございます。
 必ず引落日前日までに口座残高のご確認をお願いいたします。

15.申込み締切日 11月3日(月祝) エントリー締切
 &参加料引落日 12月1日(月) 参加料引落日 ※レース参加料の返金はいたしません。

16.エントリーに関する問い合わせ先 JBCF事務局 本部
info@jbcf.or.jp
 ※問い合わせは、全てEメールとします。(平日 9:00～17:00)

17.レースに関する問い合わせ先 JBCF事務局 事業部
race@jbcf.or.jp
 電話：04-7189-0100 FAX：04-7189-0022
 ※電話による問い合わせは月曜日～金曜日の9:00～17:00までとします。
 (レース開催日明けの月曜日は定休日となります)